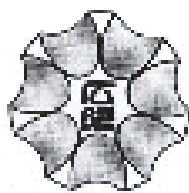


広陽



令和 元年 7月24日

No 5 文責 大島 健

「単語」でなく「文」で会話を

帯広市立広陽小学校長 大島 健

さて、明日から夏季休業に入ります、保護者の皆様にお願ひです。長期休業中は、とくに開放的になりがちです。ちょっとした気のゆるみにより痛ましい事件や事故に巻き込まれることにならないよう、学校でも指導をしてきましたが、家庭でも十分に注意をお願いします。

さて、話題を変えます。

「先生、トイレ」「お母さん、水」「底辺」というように、単語による会話は、早くて簡単なものの代表的なものです。授業中、もうしわけなさそうに、「先生、授業中すみません。トイレに行かせてください」と、文で言うように指導すべきだと思います。「お母さん、のどがかわいたから、お水ちょうだい(ください)」と、文で言ったら、親子の間にかわきは生じないと思います。

先生は「平行四辺形の面積は、何と高さがわかっていると求められますか。」と問い、子どもが「底辺がわかれば求められます。」、もっと丁寧に「平行四辺形の面積は、高さのほかに、底辺がわかると求められます。」などと文で答えたら、この子どもはきっと理解が深まると思います。

現在、国語科をはじめ各教科の中でも、言語活動を大切に指導することになっています。それは、したことや考えたことは言葉によって表現し、言葉を遣って考え、言葉によって判断しているからです。つまり、言語は知的活動の基盤になっているのです。

そこで、観察・実験・見学してわかったことや考えたことなどは、記録させたりレポートにまとめたりさせます。式を立て、計算をして答えを書くだけでなく、なぜそうなるのか、どうしてそれだけでいか根拠を挙げて説明(証明)できるようにさせます。これまでの似たところに結びつけ、これもそうなるのではと考え(類推的な考え)、いくつかの例に共通することからこのようなことがいえると考え(帰納する考え)、既に学習して分かっていることを基にして理詰めで考え(演繹的な考え)、筋道たてて説明できるようにさせます。体験したことを言葉や図、式などを使って表現し内面化して、知識・技能、考え方として整理します。また、伝え合い、学び合い、高め合うなど言語は、知的なやり取り(コミュニケーション)にも役立ちます。単語でなく、文で会話すると、考える力が高まるとも言われています。

学校では授業の中で言語の指導を工夫します。ご家庭や地域でも、意識して、子どもの言葉遣いに関心を寄せていただければ幸いです。

いただきます



老人会との異世代交流

毎年恒例となった本校1年生と「老人会との異世代交流」が、7月9日(火)にありました。

この頃、なかなか子ども達が体験できない、昔の遊び道具の使い方を教えていただき、子ども達も大喜びでした。



全校集会

児童会主催による全校集会が、7月10日(水)にありました。各委員会からの連絡やゲームなどをしました。特に、ゲームの「じゃんけん列車」では、子ども達の歓声が体育館に響きわたりました。



8月の行事

- 8月 2日(金) プール(午後)
- 7日(水) プール(午前)
- 11日(日) 山の日
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 学校閉庁日
- 14日(水) 学校閉庁日
- 15日(木) 学校閉庁日
- 21日(水) 第2学期始業式 KTSBA
交通安全指導日
夏休み図書返却(~23日)
- 22日(木) 給食費(高) クラブ
- 23日(金) 給食費(中)
プール(4・3・6年)
- 25日(日) 単P校区内清掃活動 10:00 ~
市P連北ブロック懇親会
- 26日(月) 給食費(低)
夏休み作品展(~30日)
- 27日(火) 給食費(予備)
- 28日(水) さんさんパーク
- 29日(木) 児童会
- 30日(金) クラブ
- 31日(土) さんさんパーク



- いよいよ夏休みです。交通事故や不注意による「けが」などに注意をお願いします。
- 学校でも強く指導していきますが、ご家庭でも、危険な自転車の乗り方をしないよう、一言注意をお願いします。また、川などでの水による事故にも注意をお願いします。

<保護者・地域の皆様へ>

前号(6月28日発行、学校便り)で報告しましたが、過日、本校南側通学路脇で、刃物が発見され、直ちに帯広警察署・帯広市教育委員会、保護者地域の皆様との連携のもと対応させて頂きました。

警察よりすでにこの件については、事件性ないとの報告は頂いておりますが、今後も本校の子ども達の安全・安心のために、職員一同しっかり力を注いでいく所存です。

